

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

福祉くろべ



しあわせって
なんだっけ

特集「黒部に住み、働く」

2020
08
August

スマイルワーカー 三村友子さんのお話

黒部市社会福祉協議会表彰式受賞者のお知らせ

決算内訳のご報告

【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 令和2年8月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。
自宅での検温、来館時にはマスクの着用をお願いいたします。

うなづき 黒部市宇奈月老人福祉センター
TEL.(0765)65-1820

くろべ 黒部市福祉センター
TEL.(0765)54-1082

2020 8 介護予防通所事業
生き生き倶楽部

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3 レクリ エーション	4 レクリ エーション	5	6 レクリ エーション	7 レクリ エーション	8
9	10 山の日	11 レクリ エーション	12 健康体操A	13	14	15
16	17 自力整体	18 健康体操B	19	20 レクリ エーション	21 レクリ エーション	22
23	24 バスハイク	25 バスハイク	26	27 バスハイク	28 介護予防教室	29
30	31 レクリ エーション	9/1	2	3	4	5

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 ■は休館日
参加費/150円(入館料のみ)

健康体操A 石田 みどり先生 健康体操B 村田あゆみ先生
自力整体 稲田 清美先生 介護予防教室 黒部市接骨師会

2020 8 介護予防のための
元気はつらつ体操教室

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4 音楽療法	5 音楽療法	6 音楽療法	7 体操	8
9	10 山の日	11	12	13	14	15
16	17	18 脳トレ	19 くすりの話	20 体力測定 体操	21 くすりの話	22
23	24	25 くすりの話	26 体力測定 体操	27 くすりの話	28 音楽療法	29
30	31	9/1 ゆる体操	2 健康体操	3 自力整体	4 体力測定 体操	5

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 ■は休館日
参加費/300円(入館料のみ)

くすりの話 沓掛 隆義先生 脳トレ くろべ脳トレクラブ
音楽療法 島山 悦子先生 自力整体 稲田 清美先生
体力測定・体操 泉 博美先生 ゆる体操 佐々木 智生先生
健康体操 樋口 瞬先生 体操 小森 亜希子先生

読んで効く

健康

ミニコラム

冷たいものを口にする機会が増え、
歯がしみたりしていませんか？

- 歯肉が赤く腫れ、痛みがあり歯磨きをする時に出血する
- かたいものが噛みにくい、食べ物が挟まる
- 口臭が気になる

原因は...歯周病かも!!

歯周病の予防のため、しっかり歯磨きをすることはもちろ
ん、よく噛んで食べましょう。
また定期的な歯科受診をお忘れなく!!

黒部市宇奈月老人福祉センター 徳光
お問い合わせは TEL:(0765)65-1820



今月の表紙

外でいっぱい遊んで汗をたくさんかいた後、大
好きなスイカを食べる愛来(あいら)ちゃん。
顔よりも大きなスイカを小さな手で持ちなが
ら、「おいしい!」と弾ける笑顔を見せています。

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

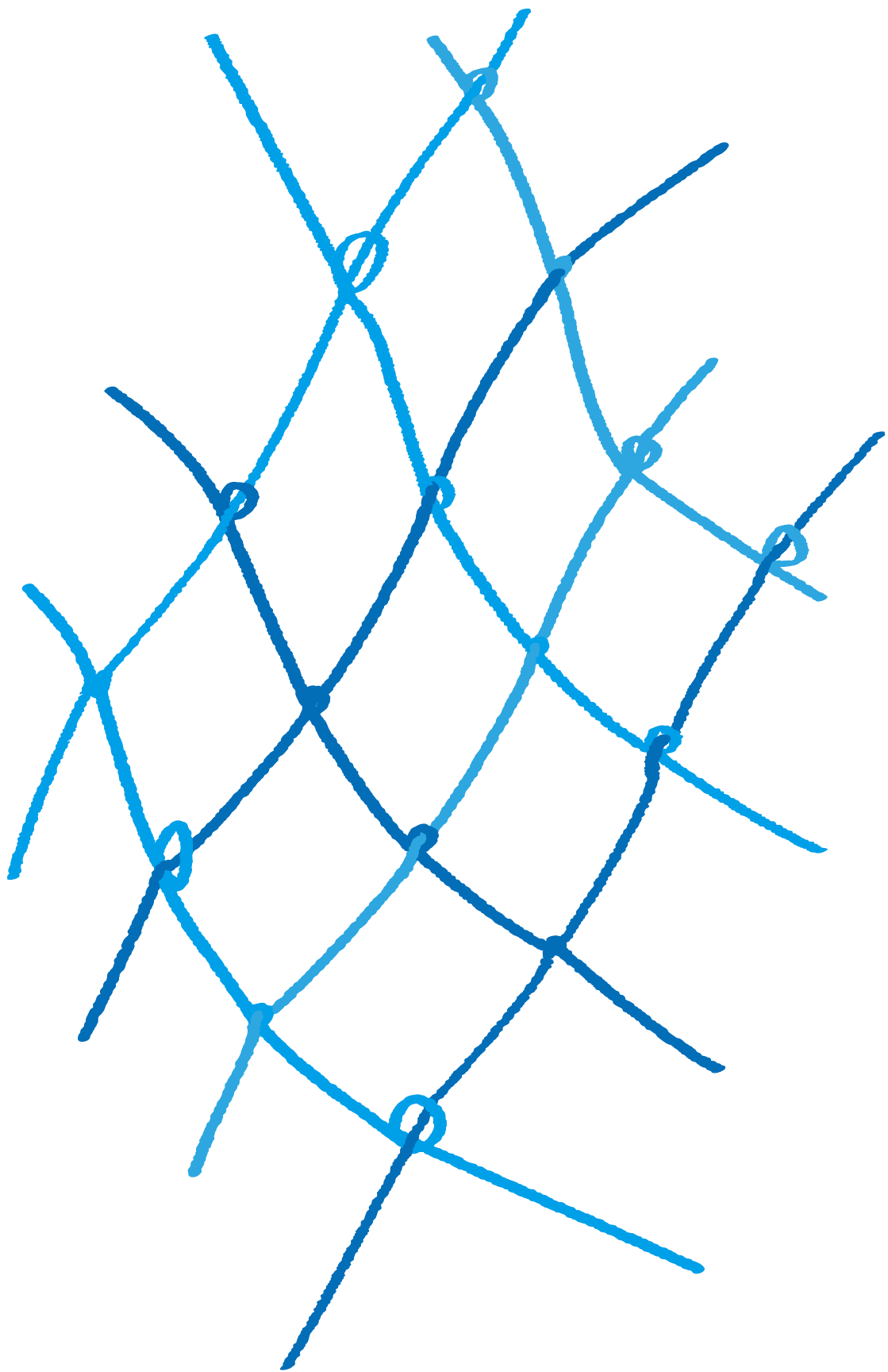
私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこっと情報 [黒部市の人口] 40,602人 [65歳以上の人口] 12,867人 高齢化率 31.4% R2.6.30 現在

特集 黒部に住み、働く

地域おこし協力隊^{※1}の任期を終え、現在は生地地区で暮らしながら漁師として働く杉田晋一(すぎたしんいち)さん(36歳)。生地漁港から富山湾内外へ出航し、黒部の漁業を担う一員となったお気持ちを伺いました。



黒部の良さを実感

奈良県出身の杉田さんは平成28年4月に地域おこし協力隊として黒部にやって来ました。先に移住した親戚から「遊びにおいでよ」と誘われて何度も黒部を訪れており、その時に親戚から「ここで就職したらどう？」と勧められて地域おこし協力隊として黒部で働くことになりました。平成28年から3年間、生地地区を拠点に移住・定住に関する活動に取り組み、生地地区の宿泊施設「住定夢(じゅていむ)の館」で生活体験ができるよう県外から多くの移住希望者を受け入れ、黒部の魅力や良さを伝えていきました。「この人たちは雰囲気や人柄も本当に良くて、僕の親が旅行に来た時に地域の方が『息子さんのことは心配せんでいいよ』って親に話してくれたり、声をかけてくれたりしてすごく嬉しかったですね」と話します。3年間の任期を終える時、杉田さんはそのまま定住しようと考えていました。



▲黒部での暮らしについて話す杉田さん

「実際に生活してみて、地域の皆さんにとっても良くしていただいたし、知り合いも増えて頼れる人もいて、ますますここに住みたいという思いが強くなりました」と話します。

憧れの漁師の道へ

任期が終わり次の就職先を探していた時、今の親方の浜屋春幸(はまやはるゆき)さんに漁師に興味があることを伝えると船に乗せてもらうことができました。初めて乗船した時は何も覚えていないくらい船酔いをしました。2回目から慣れていき、3回目には9時間ほど乗って漁も体験しました。「3回目の帰りの船で親方に漁師になりたいことを伝えると、『じゃあ、うちにおいで』と言っていただけました。移住する前に漁師になった先輩から話を聞いたことがあってずっと興味がありました。黒部に遊びに来て富山湾を眺める

度に漁師への憧れが強くなっていたので、親方のところで働けることになってよかったです」と話します。

杉田さんが乗る船では、カニとバイを水揚げしています。漁の時間は決まっておらず、早朝でも深夜でも天候や風の様子を見ていつでも出航します。「3日間海に出続けることもあって、船で食事をしたり休憩をしますが、ゆっくりは休めません。食事も漁をしている間はゆっくり食べていられないです」と話します。漁師になって2年経ちましたが驚きもありました。「漁師って、船の上で大きな網を放り投げて勢よく漁をするイメージでしたが、実際はすごく細かい作業が多いです。仕掛けをちゃんと敷き詰めて入れたり、カニかごは長さをきちんと合わせないときれいに収まらないので作るのも大変ですね。全部手作りなので準備にも時間がかかります」と話します。長期間海に沈んだままのカニかごは壊れていたりロープが絡まっていたりしており、元に戻すのも一日がかりだそうです。杉田さんは親方に教えてもらいながら実践を重ねて腕を上げていけるよう頑張っています。「限られた時間の中で体力勝負な仕事ではありませんが僕は海にいる時間が好きだし、大変でもそれ以上に達成感があるので頑張れますね。それに、帰りの船で食べる獲れたての魚は最高に美味しいですね」と話し、杉田さんは漁師の仕事にやりがいと魅力を感じています。



▲漁で使用する手作りのカニかご

Q. お仕事で心がけていることを教えてください。

毎朝、明るくあいさつをしながら全てのクラスの様子を把握し、全職員とのコミュニケーションを大切にしています。子どもたち一人ひとりの状況に合わせて、サポートが必要な子がいる時には、安心して1日を過ごせるようにその子に寄り添うようにしています。子どもたちが成長するために自分ができることを常に考え、自分のアプローチによって変化し成長していく子どもたちを見ると嬉しくなります。「先生大好き!」と純粋でストレートな気持ちを伝えてくれる子どもたちは可愛いです。

スマイル ワーカー



三村友子さん
(みむらともこ)



社会福祉法人あいじ福祉会
黒部愛児保育園
主任保育士



得意なこと、趣味

サイクリング、散歩

活動レポート | 7月20日(月)黒部市福祉センター 大広間

黒部市社会福祉協議会 表彰式

黒部市の福祉活動に貢献された方々や、地域福祉推進のために多額のご寄付を頂いた方々(9個人6団体)を表彰しました。

受賞者の皆さま

黒部市社会福祉協議会会長表彰(社会福祉事業功労)

- 村椿地区社会福祉協議会
 - 中湊栄之(村椿)
 - 能島英子(村椿)
- 大布施地区社会福祉協議会
 - 海老原ひさ子(大布施)
- 黒部市更生保護女性会
 - 栗林典子(荻生)

- 黒部リーディンググループ
 - 西村好美(村椿)
- 黒部市遺族会
 - 朝倉重信(田家)
- 特定非営利活動法人松桜閣保勝会
 - 大角秀治(若栗)
 - 金田紀元(若栗)

黒部市社会福祉協議会会長感謝状の贈呈

- 故 村瀬葎雄(若栗)
- JAくろべ女性部
- JAくろべカトレアホールやすらぎ

黒部市共同募金委員会会長表彰

- 喫茶 狐狸庵
- 大阪屋ショップ宇奈月店

黒部市共同募金委員会会長感謝状の贈呈

- 公益財団法人黒部市体育協会
- 黒部市立宇奈月小学校



住み続けたいと思うまちへ

移住して5年目。人脈も広がり地域の方々との交流も増え、杉田さんは生地地区の住民として地域に馴染んでいます。他の船の漁師の方々とカニと魚を交換したり、漁業協同組合や魚の駅生地の方々と一緒に飲みに行ったりしています。また、同じ乗組員の皆さんとは休みの日に一緒に食事をしたり、カラオケに行ったりしてとても仲が良いです。親方とも温泉に行ったり親方の家族と一緒にバーベキューをしたりして良い関係が築けています。杉田さんは「まだまだ覚えることがたくさんありますが、一人前の漁師となって親方に恩返しできるようにこれから頑張っていきたいと思っています。そして、黒部にも住み続けたいですね。黒部は魅力がたくさんあるので移住する人が増えて黒部の良さをもっと多くの人に知ってもらえたらと思います。そして、漁師も増えて漁業が盛り上がりつつありますね」と話します。

私たちは県外から黒部に移住し、新たな生活をスタートさせている方々が「黒部に来てよかった。これからも住み続けたい」と思うようになまちづくりをしていくことが大切です。地元の人たちの優しい声かけやちょっとした気遣いが移住者の不安をやわらげ、新たな関係を築いていくきっかけとなります。そして交流の輪

が広がり新しい人材が加わることで地域の伝統や文化、産業も次の世代へ受け継がれ、地域が元気になっていくと思います。



※1 地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度。

黒部市福祉センターのお知らせ

休憩時間/9:30~16:00 入浴/10:30~15:30
※休憩時間、入浴時間が短縮になっております。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。

8月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(3日・10日・17日・24日・31日)
お盆休み(13日・14日・15日)

9月

9月の演芸、ステージ発表は未定となっております。

休館日 毎週月曜日(7日・14日・21日・28日)
祝日の翌日のため23日は休館日です

催し物と休館日のご案内

バス運行

今月のクラブ

定期バスについて

8月18日(火)から定期バス
帰りが15時30分の出発となります。

ポールウォーキング

金曜日(28日)

囲碁・将棋クラブ、元気カラオケクラブにつきましては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月は開催を中止とさせていただきます。



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?
11枚綴り・・・3,000円

お知らせ

一時的な生活資金の緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業等により生活資金にお悩みの方々に向けた、緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付の受付期間を延長いたします。

※事前に電話でお問い合わせください。必要書類等についてお伝えいたします。

期間 令和2年9月末まで

問合せ先 黒部市社会福祉協議会 TEL:(0765)54-1082

受付時間 9:00~17:00(月~金曜日※祝日除く)

お知らせ

24時間テレビ募金活動は中止となりました

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染リスクを鑑み、24時間テレビの街頭募金活動が中止となりました。参加を検討されていた募金ボランティアの皆様には大変申し訳ございませんが、来年度実施の際には、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1) 行政相談員が同席

8月11日(火) 13:30~15:30 / 予約不要

■黒部市立中央公民館(宇奈月町浦山2100-2)

8月6日(木) 13:30~15:30 / 予約不要

弁護士と法律相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)

8月18日(火) 13:30~15:30 / 予約受付8月3日より

相談内容問わず、年度につき

1人3回までのご利用とさせていただきます。

富山県東部生活自立支援センター

生活自立支援相談

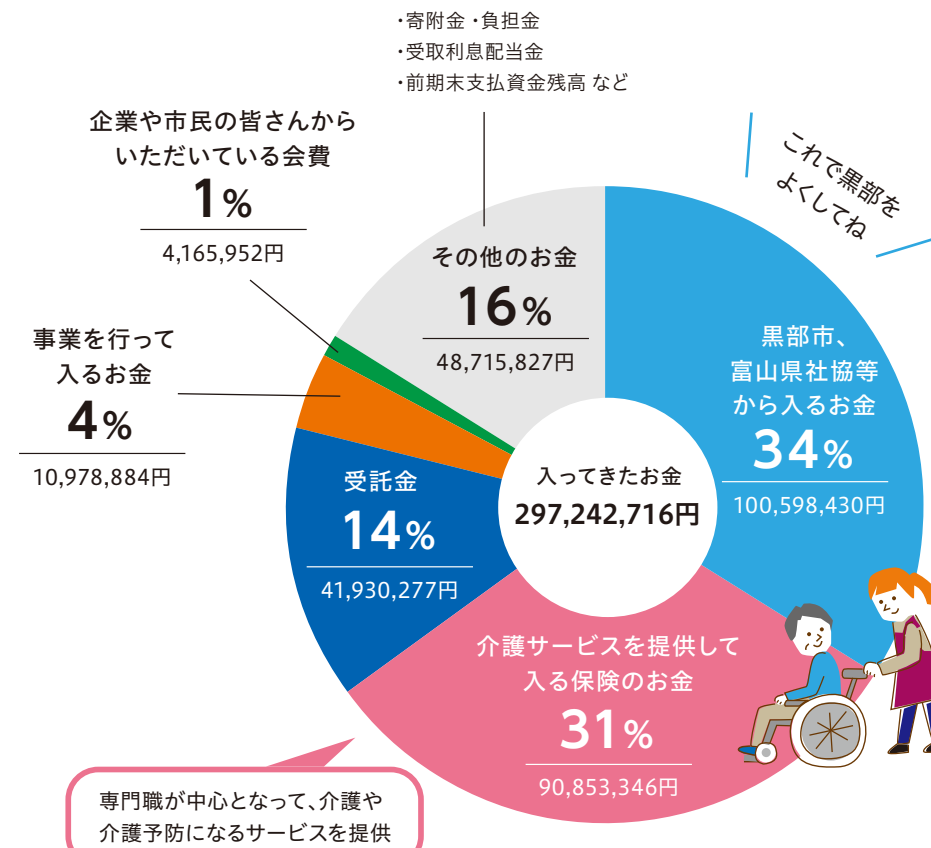
■黒部市福祉センター(金屋464-1)

8月3日(月) 10:00~11:30 / 予約受付8月1日より

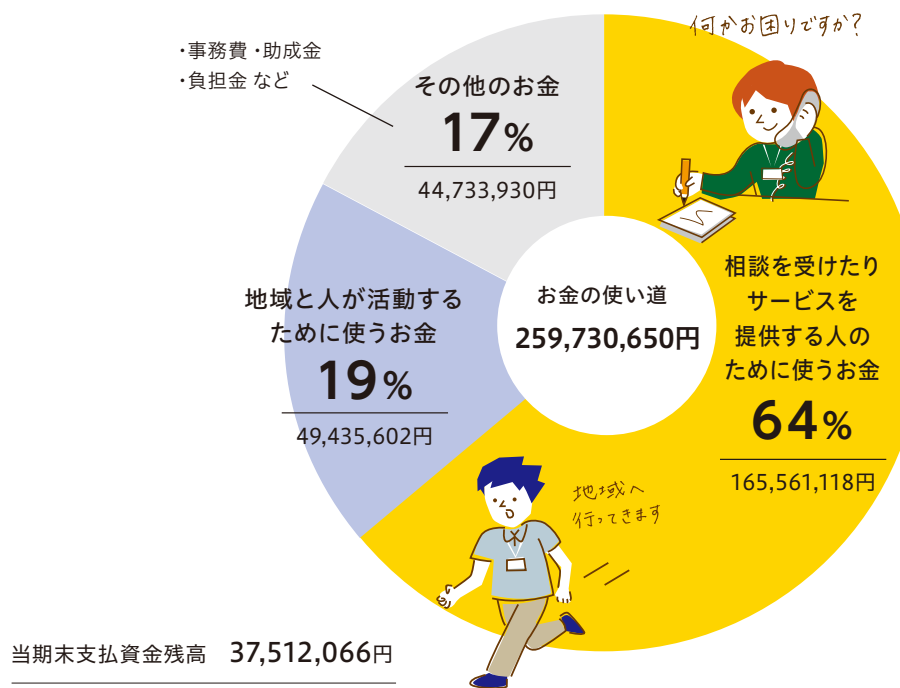
新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となることがございますので、ご了承ください。

令和元年度の決算内訳のご報告

「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」の推進のために活動します。



入ってきたお金
令和元年度収入の内訳



お金の使い道
令和元年度支出の内訳

当期末支払資金残高 37,512,066円

令和元年度決算の詳細は黒部市社会福祉協議会のホームページでご覧いただけます。 <http://www.kurobesw.com/>